

平成 年 月 日
午 時 分 受領

平成19年9月11日

福島町議会議長 溝部 幸基 様

福島町議会議員 10番 滝川 明子 ㊟

一 般 質 問 通 告 書

第3回定例会において、次の件について質問したいので、会議規則第61条第2項の規定により通告します。

質問事項	質 問 の 要 旨	質問の相手
後期高齢者医療制度について	<p>2008年4月から75歳以上の高齢者を対照に後期高齢者医療制度が実施されようとしています。高齢者からは「そんな制度、聞いたことがない」「また保険料が年金から天引きされるのか」と怒りと不安の声が高まっています。</p> <p>計画のままに行けば、介護保険とあわせて月額1万円を超える保険料の負担です。</p> <p>さらに保険料を滞納すれば保険証の取り上げも想定されています。</p> <p>その一方で75歳以上の高齢者は特定健診の枠外となり、健診が受けられなくなってしまいます。</p> <p>そこで町として、この制度への考えやこれを制度化した政府、そして運営主体である広域連合への対応をお伺いします。</p>	町長

- 注) 1 質問の要旨は、簡潔明瞭に記載すること。なお、記載外については、質問できません。
2 質問の相手は、町長、行政委員会の長又は監査委員とする。

質問事項	質問の要旨	質問の相手
<p style="writing-mode: vertical-rl; text-orientation: upright;">お祭りの山車について</p>	<p>今年も福島大神宮例大祭が多くの皆さんの参加で盛大に開催されました。町の無形民俗文化財として指定されている祭礼行列に続いて7つの山車も運行されました。</p> <p>なかには町内会の参加は出来ずに、保存会や実行委員会としての取り組みもされましたが、年々運行される山車の数が減少しております。</p> <p>このお祭りは地域コミュニティが大きく結集されます。「住んで良かった」と思える心のふるさととして、ひとつの原点ではないでしょうか。</p> <p>つきましては、お祭りの山車について次のことをお伺いします。</p> <ol style="list-style-type: none"> 1. 山車の減少傾向について、対応をどのように考えておられますか。 2. 山車には各々の地域において歴史と伝統、そして住民の想いが込められております、言わば財産と考えますが、参加できなくなった山車の処遇についてはいかがでしょうか。 	<p>町長 教育長</p>